



## 日切大師／東城町川東

大正時代、手の指を病み困っていた老婆が、「10日の間に治してほしい」と願いをかけたところ、10日目には全快し、お礼に赤い着物を着せてお堂を造り祀ったそうです。日にちを切って願いをかけると、なんでも叶えてくれるといわれ、「日切りのお大師さん」と呼ばれています。



## 首なし地蔵／比和町越原

越原地区に嫁いでくるとき、地元の人たちが、いつまでも腰を据えてほしいと嫁ぎ先にこの地蔵を運んでいました。今では、「良縁に巡り合いますように」とお参りされています。



## こぶ観音／比和町三河内

できものや腫れ物にご利益があるといわれています。お参りするときには、松などにできたコブをお供えすると良いといわれ、お堂の中には多くのコブが供えられています。



## 持ち上げ観音／口和町永田

観音さまを一心に信仰し、願いをかけて持ち上げると、願いごとが叶う時は非常に軽く感じ、叶わない時は重く感じるといわれています。



## ちんちん 枕枕さん／総領町稲草

小さな枕を奉納して祈ると効果があるといわれ、不眠に悩む方々が訪れています。